どさん子体力アップ強調月間

現状
・本道の子どもたちの体力は、２年連続改善傾向にあるものの、依然全国平均を下回る状況
・小・中学校の男女いずれも、運動の実施時間が総じて少なく、運動習慣の定着が課題
・子どもの体力向上のための具体的な取組を学校、家庭、地域、行政において相互の連携を図ることが必要

目的
学校・家庭・地域・行政が一体となって、子どもたちの体力づくりを進める気運を高め、道内全ての地域において、子どもたちの運動習慣の定着に向けた取組がより一層推進されるよう、道民の共通理解のもと、子どもたちが日頃から運動やスポーツに親しみ、体力向上に取り組む環境づくりを推進する。

主な取組内容

毎年10月を強調月間として集中的な取組を実施

道教委

【普及啓発活動】
○専用Ｗｅｂページの開設・運用
○啓発ポスターの作成・配布
○教育ほっかいどう家庭版「ほっとネット」等を活用した普及啓発
○プロスポーツクラブ等と連携したキャラバン活動を展開

【事業関係】
○キックオフイベントとして「フォーラム」等を開催
○楽しく競い合って運動ができるイベントを管内ごとに開催
○青少年体験活動支援施設における体験プログラムの実施
○体力向上に効果的な取組を集中的に公開する「セミナー」を道内４会場で開催
○企業等と連携したスポーツイベントの開催

道
○体育協会、少年団、総合型地域スポーツクラブなど、関係団体への周知
○スポーツチャレンジ教室を実施（専用Ｗｅｂページで共有）

市町村
○域内の学校、家庭、地域における運動やスポーツの奨励
○スポーツイベントや研修会などの協賛事業を実施（専用Ｗｅｂページで共有）

学校
○１校１実践などの日常的な取組の推進や、様々な行事等を活用した運動機会の充実
○地域で開催されるイベント等への参加を奨励

企業等
○ダンスイベントやスポーツ教室等のスポーツイベント等を実施（専用Ｗｅｂページで共有）
○独自の媒体を活用し、本運動を道民に普及啓発

家庭
○地域で開催されるイベント等に積極的に参加
○親子で一緒に運動する機会を創出
○運動の目安の時間など、運動習慣の定着に向けた家庭内の取組を促進

子どもの体力向上に対する道民の機運が向上し、子どもたちの運動習慣が充実

資料２－３